

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス いまここケア	公表日	2026年1月20日				
		利用児童数	29人			回収数	26人
	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	20	6				安全で広々とした環境の維持に努めている。また、部屋を分けて活動や余暇時間を過ごしていただき、落ち着ける環境を設定している。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	5		4		法令に基づく人員配置基準を満たした職員配置を行い、児童の安全と支援の質を確保している。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	6		3		活動エリアや休憩エリアを区別し、児童にとって理解しやすい構造化された環境づくりを行っている。また、送迎表やタイムスケジュールについては、視覚的に理解しやすいように配慮し、情報伝達面での工夫を行っている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	22	2		2		日常的な清掃と整理整頓を行い、清潔で心地よく過ごせる生活空間を整えている。また児童の活動内容や特性に応じて、活動エリアや休憩エリアを使い分けるなど適切な空間づくりを行っている。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	23	3				児童一人ひとりの特性や発達状況を把握できるよう日々、打ち合わせを行っている。また、個別支援計画に基づいて専門性を活かしながらチームとして一貫性のある支援を行うとともに、職員間での情報共有や研修を通じて支援の質の向上に努めている。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23	2		1		支援プログラムは、公式LINEやホームページで公表しており、日々の活動は支援プログラムに即したものを探査し実施している。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。	24	2				日々の支援や面談を通して、子どもの特性や課題、保護者のニーズを把握し、アセスメント結果をもとに客観性を意識した個別支援計画を作成している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	3		1		放課後等デイサービスガイドラインに示されている「本人支援」「家族支援」「移行支援」の視点から必要な支援項目を設定し、具体的な支援内容を放課後等デイサービス計画に反映している。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	3				放課後等デイサービス計画に基づき、支援内容や目標を職員間で共有したうえで、子どもの状況に応じた支援を行い、計画に沿った支援の実施に努めている。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	2		1		子どもの興味や発達状況を踏まえ、活動内容の検討や振り返りを行なながら、計画的に活動プログラムを見直し、固定化しないように工夫をしている。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	11	6	4	5		地域の放課後児童クラブ等との交流は行っていないが、同一法人内の放課後等デイサービスとの交流を行い、子ども同士の関わりの機会を設けている。

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	24			2		利用開始時のご契約の際に、運営規定、支援プログラム、利用者負担等について、書面を用いて丁寧に説明を行い、保護者の理解を得たうえで利用を開始している。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	24		1	1		放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容や支援目標について説明を行い、保護者の理解を得たうえで支援を実施している。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	15	3	1	7		個別に事業所での支援方法をお伝えしている。 家族支援の研修会について調べ、保護者様に案内を出していく。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	2		1		日頃から連絡帳や対面での送迎時のやり取り、必要に応じた面談等を通して子どもの日々の様子や体調、発達の状況について保護者と情報共有を行っている。 支援中に見られた変化や気づきについては、具体的にお伝えし、保護者と共通理解を深められるよう努めている。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	3				保護者の方から、子育てに関する相談があった場合は面談や電話、送迎時の対面でのやり取りを通して対応をしている。 事業所で効果的であった支援や声掛け、対応方法について共有させていただき、ご自宅でも同じようにできるのか相談・検討を行うことに努めている。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1		2		子どもの気持ちに寄り添った声掛けや対応を行っている。また職員間で子供の様子や対応方法を共有し、一貫性のある共感的な支援に取り組んでいる。 今後も研修や振り返りを通して支援の質の向上を図っていく。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	6	3	7		保護者会については、保護者の方々からのニーズが少ないため、実施していない。 今年度は、夏祭りや事業所外での活動の際に参観日を設け、保護者同士の交流の機会を設けた。 また、夏祭りへの招待を通してきょうだい同士の交流ができるよう努めた。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	3		2		連絡帳、LINE、電話や送迎時に対応できることをご契約の際に説明している。 相談や申し入れがあった際には、内容に応じて迅速かつ個別に対応を行っている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	2		1		10:00~19:00の営業時間内ではあるが、電話だけではなく、連絡帳アプリやLINEでいつでも対応をさせていただいている。 緊急性に応じて時間外での対応もさせていただき、意思疎通や情報伝達ができる環境づくりに努めている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	25	1				InstagramやLINE、ブログを通して活動の様子や行事予定表、連絡体制等の情報を発信している。 自己評価の結果に関しては、Instagramやホームページにて公表を行い、いつでも見れるように発信をしている。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1		2		個人情報については、鍵付きのキャビネットで保管をしている。 SNSに掲載する写真については、保護者から掲載許可を得た上で掲載をしている。 また、守秘義務については雇用時に誓約書を提出し、定期的に研修を行っている。
非常時等	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	2		6		事故防止、緊急時対応、防犯、感染症対応の各種マニュアルについて策定し、LINEやホームページでいつでも閲覧できる体制を整えている。 年に2回は、活動プログラムに取り入れ、職員・子ども共に非常災害時の訓練を行っている。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	1		7		また、送迎時の安全運転や感染症対応等の訓練も実施している。

寺の対応	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	3		2		応、事故防止のための環境整備についての研修を取り入れ、子どもの安全を最優先した支援を行っている。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	20	3		3		現状、重大な事故は発生していないが、細かいことでも迅速に連絡を行い、送迎時にも説明を行っている。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	24			2		今後も5領域に沿った活動プログラムの考案と安心を持って通所していただけるように環境を整えていく。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	3		2		
	29	事業所の支援に満足していますか。	24	2				